

## II 奨学金について

### 1 立命館大学の奨学金制度（学部生対象）

立命館大学独自の奨学金制度および学外の奨学金制度（日本学生支援機構奨学金、民間財団奨学金）の一覧を以下に紹介しています。

新入生対象の経済支援型奨学金は、奨学金の種類によって出願時期・出願方法が異なります。今回は入学前および入学直後に募集を行う奨学金を紹介していますので、希望する方は、P.3～P.5を参照のうえ期限内に手続を行ってください。ここで紹介していないその他の奨学金については奨学金ウェブサイトをご覧ください。

#### ■入学前に出願が必要な奨学金

制度名	給付・貸与内容	支援内容
(1) 立命館大学 家計急変学費減免（入学予定者）	給付型 （授業料減免型）	・家計急変時 ・災害等による被災時
(2) 民間財団奨学金【学校推薦群】	給付型	経済支援

※「民間財団奨学金【一般公募群】」、「地方公共団体奨学金」の募集時期については各団体により異なりますので各自で奨学金ウェブサイトを確認してください。

#### ■入学直後に必要な奨学金

制度名	給付・貸与内容	支援内容
(3) 日本学生支援機構 給付奨学金・立命館大学学費減免*	給付型 （月額給付・入学金および授業料減免）	経済支援
(4) 日本学生支援機構 貸与奨学金（第一種・第二種）	貸与型	経済支援

\*立命館大学学費減免を希望する方は、日本学生支援機構給付奨学金への出願が必要です。

#### ■その他の奨学金

##### 経済支援型奨学金

##### —経済的理由による修学困難者への支援—

- <家計急変・災害等による被災時>
- ・立命館大学家計急変学費減免（学部生）
  - ・立命館大学父母教育後援会家計急変奨学金（会員のみ）
  - ・立命館大学父母教育後援会災害支援奨学金（会員のみ）
  - ・立命館大学父母教育後援会会員弔慰金
  - ・立命館大学父母教育後援会会員災害見舞金
  - ・日本学生支援機構給付奨学金（家計急変）
  - ・日本学生支援機構貸与奨学金（緊急・応急）
  - ・JASSO 災害支援金

##### 成長支援型奨学金

##### —学生の学びと成長を支援（正課・正課外での学び）—

- <正課での学び>
- ・立命館大学西園寺記念奨学金（成績優秀者枠）
  - ・立命館大学＋R 学部奨学金
  - ・立命館大学学びのコミュニティ学外活動奨励奨学金（正課授業）
- <課外自主活動での学び・コミュニティ形成>
- ・立命館大学校友会未来人財育成奨励金（団体）
  - ・立命館大学 Challenge 奨学金（個人）
  - ・立命館大学正課外プログラム助成金
  - ・立命館大学学びのコミュニティ初年次教育支援活動助成金（団体）
  - ・立命館大学アスリート・クリエイター育成奨学金（個人）
- <難関分野資格取得>
- ・立命館大学西園寺記念奨学金（難関試験合格者枠）
  - ・立命館大学エクステンションセンター特別奨励生
- <国際社会での学び>
- ・立命館大学海外留学チャレンジ奨学金
  - ・立命館大学海外留学サポート奨学金

各種奨学金の詳細については、立命館大学「奨学金」ウェブサイトを確認してください。

立命館大学 奨学金ウェブサイト <https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/>



## 2 新入生対象の入学前および入学直後に募集する奨学金

新入生対象の経済支援型奨学金は、その多くが入学前および入学直後に出願・選考を行います。以下に紹介する奨学金を希望する方は、期限内に手続を行ってください。出願にあたっては、必ず本学奨学金ウェブサイトに掲載している募集要項を確認してください。

### 入学前に出願が必要な奨学金

#### (1) 立命館大学家計急変学費減免【入学予定者】(給付型)

入学直前期に家計急変や自然災害等による経済的な理由により、修学が困難となった方に対して支援する奨学金です。

出願資格	急変事由	2023年1月以降に、以下の①～④のいずれかの事由が発生したこと ①生計維持者の死亡(自然災害等による場合も含む) ②生計維持者が重度後遺障害に認定(自然災害等による場合も含む) ③自然災害等により生計維持者が居住する家屋の被害 ④自然災害等により生計維持者が30日以上長期入院・加療
	家計	急変事由発生後の生計維持者(父母合算)の年間収入が、給与収入の場合600万円以下、自営業その他所得の場合197万円以下であること
給付額	年間授業料の1/4の額	
給付方法	入学初年度の春学期 ※一旦、入学手続時納付金(入学金と授業料および諸会費)は、期日までに納入してください。	
採用人数	制限なし(出願資格を満たす者は全員「採用候補者」となる)	
出願期間	第1回 2024年2月1日(木)～2024年2月22日(木) 第2回 第1回締切後～2024年4月22日(月)	
募集要項・願書	本学奨学金ウェブサイト[立命館大学トップ→学生生活・就職→奨学金制度 →経済支援型奨学金→立命館大学独自の奨学金(家計急変・災害など)]からダウンロードしてください。	
備考	この制度は、国の「高等教育の修学支援新制度」の家計急変の授業料減免制度を包括した制度です。出願する場合は、原則、日本学生支援機構給付奨学金 家計急変にも出願が必要です。	

#### (2) 民間財団奨学金【学校推薦群】(給付型・一部給付貸与併用型)

多くの企業または公益法人等(以下、財団)では、広く社会に貢献する人材あるいは優秀な人材の育成を目的として奨学事業を実施しており、大学生を対象に奨学生を募集しています。本学に対し、一定の推薦枠を設けている財団については、「学校推薦群」として学内募集・選考を行い、財団に推薦します。

出願資格	期待される人物像	立命館大学を代表する奨学生として相応しい(学業成績優秀・品行方正)者でありながら経済的理由で修学が困難な者 奨学生に採用後、各財団が求める授与式・交流会・研修会に必ず参加できる者
	家計	生計維持者(父母合算)の年間収入が、給与収入の場合800万円以下、自営業その他所得の場合337万円以下であること
	学業	高等学校等における学習成績の状況(従来の評定平均値)4.0以上
給付額・給付方法	財団によって異なる	
募集人数	15名程度	
選考方法	学内での書類・面接選考のうえ、各財団への推薦者を決定 ※大学からの推薦にもとづき、各財団による選考があります。	
出願締切	【ウェブ申請】2024年3月21日(木)17:00 【必要書類郵送】2024年3月22日(金)必着	
募集要項	本学奨学金ウェブサイト[立命館大学トップ→学生生活・就職→奨学金制度(学部生対象)→目的から探す→民間財団・地方公共団体]からダウンロードしてください。	
備考	学校推薦群とは別に、一般公募群(給付型・貸与型)および地方公共団体(貸与型中心)の奨学金もあります。本学に対し募集依頼があったものは、随時本学奨学金ウェブサイトでお知らせしています。 ※外国人留学生(在留資格が「留学」であるもの)は対象外です。	

## 入学直後に出席が必要な奨学金～出席準備は入学前からはじめてください～

### (3) 日本学生支援機構 給付奨学金および立命館大学学費減免（給付型）

修学の意志がありながら、経済上の理由により修学が困難な学生を支援することを目的とする奨学金です。日本学生支援機構 給付奨学金は、国の高等教育の修学支援新制度であり返還義務のない奨学金です。また、「立命館大学学費減免」は、国の授業料減免を包括した授業料減免制度です。学力基準および家計基準により支援範囲が異なります。

		日本学生支援機構 給付奨学金	立命館大学 学費減免
給付額		<第Ⅰ区分> 自宅通学 : 38,300 円 (42,500 円) 自宅外通学 : 75,800 円  <第Ⅱ区分> 自宅通学 : 25,600 円 (28,400 円) 自宅外通学 : 50,600 円  <第Ⅲ区分> 自宅通学 : 12,800 円 (14,200 円) 自宅外通学 : 25,300 円  ※ いずれも月額 ※ ( ) 内の金額は、生活保護受給世帯および進学後も児童養護施設等から通学する人が該当	国の授業料等減免制度に本学の支援をあわせた制度（日本学生支援機構給付奨学金の支援区分による授業料減免額と、本学の支援区分による年間授業料 1/2 または 1/4 のいずれか大きい額を減免） <第Ⅰ区分> 700,000 円または授業料 1/2 の金額 <第Ⅱ区分> 466,700 円または授業料 1/4 の金額 <第Ⅲ区分> 233,400 円または授業料 1/4 の金額 <大学独自区分> 授業料 1/4 の金額  ※ いずれも年額
選考基準		日本学生支援機構が定める家計基準・学力基準・その他基準のすべてを満たす者	日本学生支援機構給付奨学金に採用された者、もしくは本学独自の家計基準を満たす者
出願資格	家計	住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯、かつ資産が基準額未満	給付奨学金の家計基準または生計維持者（原則父母合算）の年間収入が 400 万円以下またはその他所得 57 万円以下
	学力	以下①②③のいずれかに該当すること ①高等学校等における学習成績の状況（従来の評定平均値）が 3.5 以上であること ②高卒認定試験の合格者であること ③将来、社会で自立し、活躍する目標をもって学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること	本学への入学をもって資格ありとする（ただし、日本学生支援機構の支援区分による授業料減免額を受ける場合は、左記と同様の基準を満たす必要あり）
	その他	大学に進学するまでの期間や国籍・在留資格などの基準あり	
給付方法		本人名義の口座に原則毎月振込	学費請求時に、決定した減免額を授業料から差し引く方法で給付
出願期間		【春募集】2024 年 4 月 1 日（月）～2024 年 4 月 12 日（金）	

\* 出願についての詳細は、募集要項および本学奨学金ウェブサイトを確認してください。

\* 日本学生支援機構の給付奨学金が採用となった場合、貸与奨学金第一種の貸与月額が減額調整され、0 円となる場合があります。貸与奨学金の月額が必要な場合は、必ず第二種奨学金に出願してください。

\* 日本学生支援機構 給付奨学金の詳細については、日本学生支援機構ウェブサイトを確認してください。

\* 日本学生支援機構給付奨学金および立命館大学学費減免については、2024 年度より、修学支援制度の中間層への拡大として「第Ⅳ区分」（理工農系学部・多子世帯）の支援が開始される予定です。制度の詳細が決定次第、日本学生支援機構ウェブサイト以案内がある予定です。学費減免については、国の制度変更に基づき本学の制度が確定次第、本学奨学金ウェブサイト以案内します。

#### (4) 日本学生支援機構 貸与奨学金（貸与型）

国が行う奨学金事業です。全学生の約3人に1人がこの奨学金を受給しています。

出願資格	家計	所得の種類・金額、世帯構成、本人の学費、通学形態（自宅／自宅外）、家庭事情などにより異なります。日本学生支援機構ウェブサイトに入収・所得の上限額の目安が掲載されていますので確認してください。 〈日本学生支援機構 入収・所得の上限額 URL〉 <a href="https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html">https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html</a>
	学業	〈第一種奨学金〉高等学校等における学習成績の状況（従来の評定平均値）3.5以上または、父母収入が住民税非課税であること 〈第二種奨学金〉本学への入学をもって資格ありとする ※学業資格は変更の可能性があるため、詳しくは募集要項を確認してください。
奨学金の種類 貸与月額 (希望金額を選択)	〈第一種奨学金（無利子）〉 自宅生：2万円、3万円、4万円、5万4千円 自宅外生：2万円、3万円、4万円、5万円、6万4千円 ※5万4千円および6万4千円を選択するには収入条件があります。	〈第二種奨学金（有利子／上限利率は3%。在学中は無利子）〉 2万円～12万円（1万円単位）（薬学部生のみ14万円の選択可）
	選考方法	日本学生支援機構が定める人物・学力・家計基準を満たしている者の中から、日本学生支援機構が採用を決定
採用人数	制限なし（2023年度は基準を満たしている者は全員採用）	
出願期間	2024年4月1日（月）～2024年4月12日（金）	

#### (5) 立命館大学春季奨学金（日本学生支援機構 給付奨学金および立命館大学学費減免・日本学生支援機構 貸与奨学金） 募集要項請求要領

入学直後に出願が必要な奨学金の「日本学生支援機構 給付奨学金および立命館大学学費減免」・「日本学生支援機構 貸与奨学金」に出願するためには、募集要項を入手する必要があります。

募集要項等の郵送を希望する場合は、以下①・②の手続により請求してください。すべての手続完了後、3月19日以降に指定の住所へ順次発送します。

\*募集要項等は3月19日以降、各キャンパスの学生オフィス窓口でも受け取ることができます。窓口で受け取る場合は、申請フォームへの入力および送料の支払い手続は不要です。日程は変更になる可能性があるため、本学奨学金ウェブサイトを確認してください。

##### ①以下 URL より募集要項請求の申請フォーム入力方法・送料支払い手続き方法等を確認

[https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/news\\_economic/article.html/?news\\_id=345](https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/news_economic/article.html/?news_id=345)



##### ②申請フォーム入力後にメールでご案内する決済サイトより送料の支払い手続

お支払い金額：645円※

※支払い手続完了後は募集要項請求の取り消し・払い戻しをお受けできません。

※送料の645円は2024年3月迄の料金です。2024年の4月以降の送料については、実際の決済サイト内で確認してください。

※ 高校予約にて、日本学生支援機構奨学金の採用候補者に決定している方は、募集要項の請求は不要です。

P.6「**3** 日本学生支援機構奨学金（貸与・給付）の「予約採用」が決定している方へ」を参照してください。

